

कोरोレ東川の支援プログラム

～支援方針～

कोरोレ東川では子どもたちの「やってみたい！」の心を大切に

どうやったらできるかな？材料は何かが必要かな？どこまで自分でできるだろう？
 時間はどのくらいかかるだろう？どこを手伝って欲しいかな？どうやって頼んだらいいかな？

プロセスを一緒に考えながら、個別から小集団へと活動が広がってゆく楽しさ、
 達成感や一体感を仲間と共に喜べる感性を育み、集団の中でコミュニケーション能力を身につけ
 生きる力へと変えてゆける支援を目指しています

大集団活動・小集団活動・個別活動の中で…

●健康・生活 ●運動・感覚 ●認知・行動 ●言語・コミュニケーション ●人間関係・社会性
 の5つの領域を軸にした活動を提供しています

※個別の課題、特に微細運動、粗大運動は遊びの中に取り入れる療育方法をとっています

その他…

地域社会との繋がりが持てる活動(インクルージョン)

ライフステージの移行がスムーズに行われるようなお手伝い(移行支援)

医療機関や学校との連携(地域支援・地域連携)

にも取り組んでいます

また、町内外の研修・社内研修・ZOOMによる研修等、に参加し

大切なお子さまをお預かりする職員の質の向上に努めております

※お子さまの特性や関わり方についてのお悩み、学校での心配事、最近の様子で気になる事等のご相談
 も随時受け付けております(家族支援)

大集団活動	5領域	移行支援	インクルージョン
朝の会	● ● ● ● ●		
帰りの会	● ● ● ● ●		
おやつの時間	● ● ● ● ●		
交流会のレクリエーション	● ● ● ● ●		
外食	● ● ● ● ●	●	●

～自由活動の中で大切にしたい集団と自立を意識した4つのこと～

1. あいさつをしよう！
2. 自分の物を決まった場所に置いたり掛けたり、自分で管理出来るようになろう！
3. おやつの時間はみんなでテーブルを囲もう！
4. 朝の会・帰りの会は全員集合、姿勢をただし落ち着いて人の話を聞こう！